

あま

## 甘さ楽しみ ブドウの季節

年 組 名前

松本市里山辺の松本ハイランド農協山辺ぶどう集荷所で、ハウス栽培のブドウの出荷が始まりました。何という品種のブドウが、どのくらい出荷されたのか、記事を読んでみましょう。

- ①初日は、何という品種のブドウが出荷されましたか。また、出荷されたのは全部で何キロですか。求める式と答えを書きましょう。

品種—

式—

答え—

- ②同集荷所には、朝から箱詰めされたブドウが次々に運び込まれました。検査員は、順番に何をチェックしましたか。

- ③山辺地区のブドウは、なぜ糖度が上がりやすいのですか。

- ④同農協果実指導販売係長の山本大介さんによると、今季は3月に雪が降ったり、5月に寒い日が続いたりしたことで、農家は何に腐心しましたか。

- ⑤同農協は本年度、ブドウ全体で何円の販売を計画していますか。四捨五入して、上から2けたの概数で書きましょう。

ブドウの品質をチェックする検査員ら 20日午前8時15分、松本市里山辺



## 甘さ楽しみ ブドウの季節 松本で出荷始まる

松本市里山辺の松本ハイランド農協山辺ぶどう集荷所で20日、ハウス栽培のブドウの出荷が始まった。初日は地元生産者2軒が2キロ入り56箱と10キロ(1割300箱)入り24箱のデラウェアを出荷。いずれも例年並みの高品質で、通常20度前後の糖度が25度を超えるブドウもあった。

朝から箱詰めされたブドウが次々に運び込まれ、検査員が色や形、粒の大きさや糖度を順番にチェック。全て最上級の等級「秀」として出荷できることを確認した。山辺は昼夜の寒暖差が大きく、糖度が上がりやすいという。

同農協果実指導販売係長の山本大介さん(48)によると、今季は3月にたびたび雪が降り、5月には寒い日が続くなど農家はハウス内の温度調整に腐心した。「常温より少し冷たいくらい」に冷やして食べるのがお勧めという。

7月中旬からハウス栽培の巨峰やシャインマスカットを出荷し、露地物の出荷は8月上旬に始まる見込み。同農協は本年度、ブドウ全体で15億8600万円の販売を計画している。

(2024年6月21日・1面)

あま

## 甘さ楽しみ ブドウの季節

## 解答例

年 組 名前

松本市里山辺の松本ハイランド農協山辺ぶどう集荷所で、ハウス栽培のブドウの出荷が始まりました。何という品種のブドウが、どのくらい出荷されたのか、記事を読んでみましょう。

①初日は、何という品種のブドウが出荷されましたか。また、出荷されたのは全部で何キロですか。求める式と答えを書きましょう。

品種— デラウェア

式—  $2 \times 56 + 0.3 \times 10 \times 24 = 184$ 答え— 184<sup>kg</sup>

②同集荷所には、朝から箱詰めされたブドウが次々に運び込まれました。検査員は、順番に何をチェックしましたか。

【答え】 色や形、粒の大きさや糖度

③山辺地区のブドウは、なぜ糖度が上がりやすいのですか。

【答え】 昼夜の寒暖差が大きいから

④同農協果実指導販売係長の山本大介さんによると、今季は3月に雪が降ったり、5月に寒い日が続いたりしたことで、農家は何に腐心しましたか。

【答え】 ハウス内の温度調整

⑤同農協は本年度、ブドウ全体で何円の販売を計画していますか。四捨五入して、上から2けたの概数で書きましょう。

【答え】 約16億円